



PRESS RELEASE

2026 年 2 月 6 日

アッヴィ、2026 年版日本における「働きがいのある会社」ランキング ベスト 100 にて 大規模部門の企業カテゴリーにおいて、14 位にランクイン

- 「働きがいのある会社」ランキングで、14 位にランクイン。通算 9 回目の選出
- 経営層と社員の現場でのオープンな対話が、2029 年までの 5 カ年計画”Beyond the Best”で目指す「働きがいのある会社」達成のカギ

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ティアゴ・カンポス ロドリゲス)は本日、Great Place to Work® Institute Japan(以下、GPTW Japan)が発表した、2026 年版日本における「働きがいのある会社」ランキング ベスト 100 で、従業員 1,000 人以上の大規模部門において、当社は第 14 位となりましたのでお知らせします。今回の選出は、中規模部門での 2 回の選出も含め通算 9 回目となります。

アッヴィでは、全ての社員が尊重され、公平に機会へアクセスでき、最大限の力を発揮できる環境づくりを、従業員リソースグループが牽引役を担い、全社で推進しています。こうした環境の下で、社員一人ひとりの成長実感が意欲を高め、患者さんや医療現場への貢献につながる成果の創出を後押ししています。具体的な施策の一つとして、社長をはじめ経営層が現場に足を運び、説明責任を果たすことで、信頼と透明性を高めています。さらに、社員や医療従事者とのオープンな対話で得た現場の声を迅速な意思決定につなげ、経営層と社員が一体となって、2029 年までの 5 カ年計画”Beyond the Best”の達成に向けて取り組んでいます。

社長のティアゴ・カンポス ロドリゲスは、次のようにコメントしました。「この度、働きがいのある会社に選出されたことを心よりうれしく、また誇りに思います。患者さんの笑顔に貢献し続けるためには、まず私たち社員一人ひとりが笑顔で活躍できることが何より大切です。アッヴィでは、個人とチームの成長を支え合い、透明性のある対話を通じて信頼を育みながら、全社一丸となって変革に挑み、互いの努力を讃える文化づくりを目指しています。これからも、さらなる働きがいのある会社を目指し、“ベストの先”へ向かって全員で歩み続けてまいります」

本ランキングは、世界共通基準による従業員アンケートと企業文化に関する調査を基に、日本において特に働きがいの水準が高い企業 100 社を選出するものであり、当社は大規模部門において、その取り組みが高く評価されました。

参考情報

「働きがいのある会社」ランキング ベスト100とは

「働きがいのある会社」ランキングは、Great Place To Work® Instituteが約170カ国で実施している、世界最大級の従業員意識調査に基づくランキングです。本部の米国では1998年に最初のランキングがFortune誌で発表され、以来このランキングに掲載されることが優良企業の証となっています。

日本における「働きがいのある会社」ランキングの発表は2007年に開始し、今回(2026年)で20回目となります。調査は、

- ・働く人への無記名アンケート(信頼・尊重・公正・誇り・連帯感などを問う60問)
- ・会社へのアンケート(企業文化や会社方針、人事施策に関わる具体的取り組み)

の2つで構成され、両者を総合的に評価した結果、特に働きがいの水準が高い上位100社が「ベスト100」として選出されます。今回の調査には683社が参加しました。

ランキングの詳細は以下をご覧ください。

<https://hatarakiqai.info/ranking/japan>

Great Place To Work® Instituteについて

Great Place To Work® Institute は、約170カ国で年間21,000社以上の働きがい(エンゲージメント)を調査し、一定水準に達した企業を「働きがいのある会社」認定・ランキングとして各国の有力メディアで発表している世界的な調査機関です。30年間のデータに裏付けされた方法論を用いて評価を行う認定・ランキング制度は、企業における採用ブランディングやIR・人的資本開示の目的で広く活用されています。日本においては、株式会社働きがいのある会社研究所がGreat Place To Work® Institute よりライセンスを受け、Great Place To Work® Institute Japan(GPTW Japan)を運営しています。

アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、精神・神経疾患、さらに美容医療関連のアラガン・エステティクスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、www.abbvie.comをご覧ください。

[LinkedIn](#), [Facebook](#), [Instagram](#), [X](#) や [YouTube](#) でも情報を公開しています。

日本においては主に、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がん、アイケアの領域、さらに美容医療関連のアラガン・エステティクスのポートフォリオで、製品の開発と提供に取り組んでいます。アッヴィの詳細については、www.abbvie.co.jpをご覧ください。[Facebook](#) や [YouTube](#) でも情報を公開しています。